

ミヨシテック、プラグインセット「ATTAZoo+」で約 200 のkintoneアプリを開発 検索・集計・更新作業などを効率化し、現場起点のDXを加速

JBグループ^{※1}において先進技術研究と製品・ソリューション開発を担うJBアドバンスト・テクノロジー株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：吉松正三、以下JBAT）は、住宅設備工事事業者の株式会社ミヨシテック（本社：大阪府寝屋川市、代表取締役社長：永谷 颯、以下ミヨシテック）にJBATが開発・提供するkintone用プラグインセット「ATTAZoo+（アッタゾープラス）」を導入しました。

ミヨシテックはコロナ禍を機に社内業務のあり方を見直す中で、プログラミングの知識がなくても業務を効率化するアプリを作成できるサイボウズ社のkintoneを採用し、顧客管理、住設工事管理、人事、総務など様々なアプリ開発を推進しています。

ATTAZoo+は、kintoneアプリでよく使用する機能や、より便利に使うための機能を実現するプラグインセットです。例えば、1つ1つkintoneのレコード画面を開いて承認を行っていた作業を一括処理できる、また、関連するレコードの数値を集計できるようになる、などが容易にできるようになります。ミヨシテックは、ATTAZoo+を活用して、検索・集計・更新を簡易化し、アプリ間のデータ連携を図るなど、現場担当者のアイデアを具現化する200を超えるアプリをスピード開発しました。これによりミヨシテックが全社展開するkintoneを活用した業務改善活動において、現場起点の業務のDX化に大きく貢献しました。

※1 JBCCホールディングス株式会社および事業会社の総称 (<https://www.jbcchd.co.jp/corporate/group/>)

■ミヨシテック「ATTAZoo+（アッタゾープラス）」導入事例の特長

1. 「kintone」＋「ATTAZoo+」で、kintoneを情報ハブとした社内システム構築に成功
 - ・kintoneをより便利にする機能をプラグインで手軽に実装、アプリ開発をスピードアップ
 - ・部門担当者のアイデアで、プラグインを活用した業務改善アプリを自由に開発
2. 「ATTAZoo+」プラグイン11機能をフル活用、200個以上のアプリで使用
 - ・「集計サポート+」で関連アプリのレコードデータを集計、設備工事で生じる産業廃棄物量の正確な管理を実現
 - ・「レコード一括更新+」でレコード画面を1つ1つ開いて承認していた作業を一括処理できるよう改善
 - ・「テーブルデータ転送+」で日報を他アプリで集計、誰が何をどれくらい行ったのかを可視化
3. 自社事例をDX推進に悩む中堅中小企業に展開
 - ・「ATTAZoo+」を駆使したkintone活用アイデアをユーザー同士で共有するイベントで紹介
 - ・DX推進に悩む中堅中小企業へのコンサルティングサポートを目指す



